

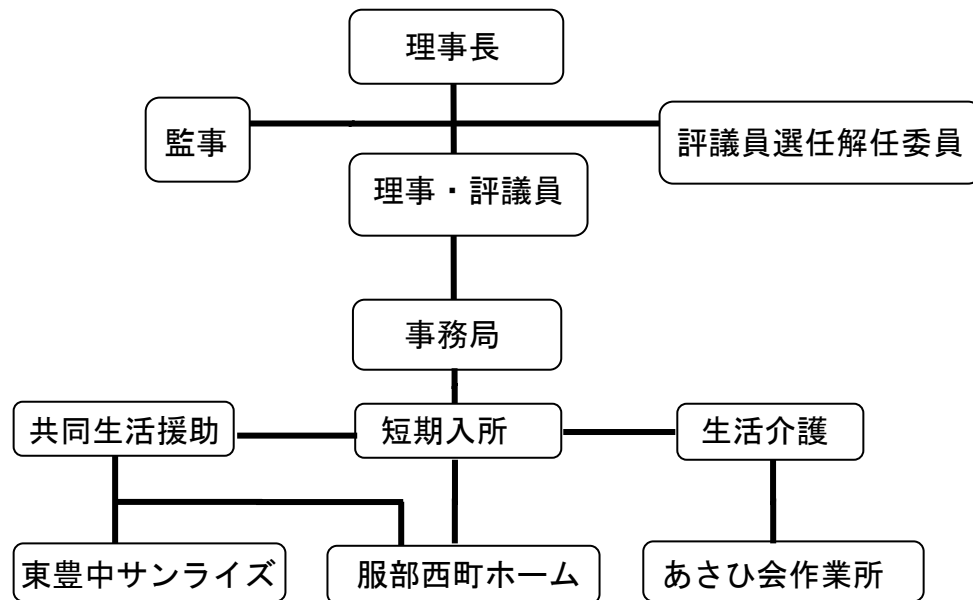
令和 7 年度 事業計画書

社会福祉法人 あさひ会

作成日 令和 7 年 3 月 2 5 日

作成者 高野健

社会福祉法人あさひ会 組織体制図



(役員予定)

理事 5名（外部） 3名 元豊中市議会議員、医師、元教師
 （内部） 2名 保護者1名 ※欠員1名
 共同生活援助・短期入所 管理者1名

評議員 7名（外部） 3名 元教師、住職
 （内部） 4名 保護者・ご兄弟

監事 2名 税理士（社会福祉充実計画監査兼務）
 司法書士（評議員選任解任委員兼務）

評議員選任解任委員 3名（元教師、監事、生活介護 管理者1名）

令和 7 年度 事業計画書

(1) 重点目標

- 地域連携推進委員会に向けた取り組み
- BCP（業務継続計画）の定期的な策定確認
- 短期入所の開始

重点目標の説明

●共同生活援助（グループホーム）に地域の関係者を含む外部評価を定期的に取り入れる会議が義務付けられました。

①利用者及びその家族、地域住民の代表者、共同生活援助について知見を有する者並びに市町村の担当者等により構成される地域連携推進会議を開催し、おおむね 1 年に 1 回以上、運営状況を報告するとともに、必要な要望、助言等を聴く機会を設けなければならない。

②会議の開催のほか、おおむね 1 年に 1 回以上、会議の構成員が事業所を見学する機会を設けなければならない。

上記について会議の構成員の選定を協議します。

・地域連携推進会議の目的・内容・効果

事業所と地域との連携による ①利用者と地域との関係づくり、②地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進、③サービスの透明性・質の確保、④利用者の権利擁護を目的に、事業所が設置する外部の目を入れた会議体。

会議の開催による構成員との情報共有・意見交換と、構成員の施設訪問による職員や利用者との関係づくり、事業所の環境や事業運営の確認を行う。

・利用者にとってはより質の高い支援が受けられる効果がある。また、地域との連携を深めることで、事業所にとっても、地域での運営がしやすくなる効果がある。

（大阪府福祉部 地域連携推進会議の概要より）

●令和 6 年度から義務付けされた BCP（事業継続計画）とは、大地震等の自然災害、感染症のまん延、大事故等不測の事態が発生しても、重要な事業を中断させない、または中断しても可能な限り短い期間で復旧させるための方針、体制、手順等を示した計画です。当法人といたしましては利用者、職員の生命や生活を維持する為、共同生活援助を優先してサービスを継続します。引き続き策定内容の確認を実施します。

●短期入所については職員の退職と確保ができずに現状の共同生活援助の体制を維持することを優先しました。令和 7 年度も引き続き体制の確保に取り組めます。

(2) 人員配置予定			
利用者	あさひ会作業所 20名定員	東豊中サンライズ 5名定員	服部西町ホーム 10名・2名定員
管理者	常勤1名	常勤1名 (短期入所兼務)	
サービス 管理責任者	常勤1名	(短期入所兼務)	
生活支援員	常勤2名 非常勤5名	非常勤5名	非常勤12名
世話人		非常勤2名	非常勤3名
調理員	外部委託1名		
運転手	非常勤1名		
看護師	非常勤1名		
合 計	常勤4名 委託1名 非常勤7名 配置予定常勤1名 計12名	常勤1名 非常勤7名 配置予定非常勤1名 計8名	非常勤15名 配置予定非常勤2名 計15名

令和7年度運営計画

(3) 会議	
●理事会	(年3回)
●評議員会	(年1回)
●評議員選任・解任委員会	(必要に応じて)
●グループホーム会計報告会	(年1回)
●個別支援計画書 ご家族等説明会	(年2回)
●職員会議	(月1回 朝夕ミーティング時間)
●個別支援計画担当者会議	(年2回)
●個別支援計画モニタリング会議	(年4回)
●ケース総括・評価書会議	(年2回)
●授産事業計画・報告	(年1回)
●定例会(研修)	(年2回)
●グループホーム職員会議	(随時連絡打合せ)
●ケース会議	(必要に応じて)
●管理者・サービス管理責任者会議	(必要に応じて)

●サービス管理責任者・現場職員会議	(必要に応じて)
●虐待防止委員会	(年1回)
●感染症対策委員会	(年4回)
●身体拘束適正化委員会	(年1回)
●業務継続計画委員会	(年1回)
●地域連携推進会議	(年1回)
(外部)	
●豊中市障害者啓発活動委員会	(年3回)
●「素のまがええやん」実行委員会	(年5回)
●グループホーム事業者連絡会	(年5回)
●日中活動事業者連絡会	(年3回)
●なかまの店運営委員会	(年6回)

(4) 研修	
●内部研修・委員会	
定例会	現場職員が主体となり内容の検討・実施する勉強会を年2回9月、1月に実施する。
新人初任者研修	新人スタッフに対して、あさひ会の理念・方針や支援の基本事項、人権学習及びリスクマネジメントについての学習を実施。
虐待防止・人権研修	施設内虐待の防止や職員の意識啓発を文献や事例を基に学習をしていく。虐待防止委員会6月に実地
身体拘束適正化研修	身体拘束等の有無にかかわらず研修を実施 身体拘束適正化委員会6月実施
感染症対応策研修	施設内での感染症の発生予防、知識を習得していく 感染対策委員会5月、8月、11月、2月に実施する
業務継続計画研修	緊急時や災害時、人命救助時の対応についての知識や技術の学習を行う。業務継続計画委員会3月実施

(5) 授産事業目標

●「令和6年度 工賃支給額」

・月額3,000円支給、賞与年2回10,000円 一人あたり年間46,000円支給

・46,000円×20名＝920,000円・授産収入見込み1,059,000円－工賃総支払い額920,000円

授産事業	令和5年度見込み額	令和6年度見込み額	令和7年度予算案
松岡紙工	26,639円	13,201円	15,000円
アユータ	68,631円	310,655円	310,000円
園路清掃	412,500円	412,500円	594,000円
なかまの店バザー	80,101円	17,300円	10,000円
黒糖製品(自主製品)	} 181,324円	} 168,931円	} 120,000円
レザー製品(自主製品)			
染め縫製品(自主製品)			
太鼓演奏		10,000円	10,000円
合 計	769,195円	932,587円	1,059,000円

(6) 年間行事予定

月	行 事 内 容	備 考
4	・体育・万博記念公園(小グループ)	・軽運動 月2回 ・みんなの会 年4回 (利用者自治会) (小グループ活動)
5	・太鼓練習・みんなの会・体育 ・伊丹スカイパーク(小グループ)	
6	・太鼓練習・体育	
7	・七夕祭り(作業所)7/7 ・太鼓練習 ・健康診断	・なかまの店番 月1回 ・中央幹線園路清掃 隔週1回 1日
8	・みんなの会 ・8/11(月)開所 ・太鼓練習	
9	・太鼓練習 ・9/20(土)開所 ・体育	
		・夏季休業 8月13日～17日

10	・ ハロウィン仮装 10/31 ・ 太鼓練習・体育	・ 冬季休業 12月30日～1月4日 ・ 休日開所 8月11日（土） 9月20日（土） 12月6日（土）
11	・ みんなの会・体育 ・ 太鼓練習	
12	・ クリスマス会 12/24・ <u>12/6（土）開所</u> ・ 啓発総合イベント 12/1（火）～6（土）・太鼓練習	
1	・ 新年会 1/5 ・体育 ・	
2	・ 節分 2/3・みんなの会・健康診断 ・ 体育	
3	・ ひなまつり 3/3 ・体育	

※休日開所 8月11日（土）、9月20日（土）、12月6日（土）